



平成 28 年 11 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社アドメテック
代 表 者 名 代表取締役社長 古川 登志夫
コード番号 (7778 TOKYO PRO Market)
問 合 せ 先 業務統括部長 小泉 理香
電 話 番 号 089-989-5917
U R L <http://www.admetech.co.jp>

第三者割当による新株式発行並びに筆頭株主の異動および主要株主の異動に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 11 月 25 日開催の取締役会において、第三者割当による新株式の発行（以下、「本件第三者割当」といいます。）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、本件第三者割当により、当社の筆頭株主および主要株主の異動が発生する予定であるため、あわせてお知らせいたします。

記

I. 第三者割当により発行される新株式の募集

1. 募集の概要

第三者割当による新株式発行

(1) 払 込 期 日	平成 28 年 12 月 15 日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 258,000 株
(3) 発 行 価 額	1 株につき金 155 円
(4) 発 行 価 額 の 総 額	39,990,000 円
(5) 募集又は割当方法 (割当予定先)	第三者割当の方法により、割当先に対して以下の株式数を割り当てます。 古川 令治 258,000 株

2. 募集の目的

当社は創業以来損失を計上しておりますが、円滑に研究開発活動を継続していくことが当社の事業の継続、収益基盤の構築、並びに事業の成長のためには必須であり、資金調達は緊急かつ最大の経営課題であると考えております。

一方で、第三者割当増資を実施した場合には、株主の持分割合の希薄化が生じるとともに、当社のコーポレート・ガバナンスへ影響を及ぼすものとなることから、第三者割当増資の規模及び引受先の選定については、慎重に検討を行ってまいりました。

しかしながら、エクイティ・ファイナンスによる資金調達により、財務体質の改善、経営基盤を強化することで、研究開発及び製造販売の加速化を図り、企業価値を向上させることが、株主の利益に資すると判断し、当社の経営状況を鑑み、早急かつ確実に資金調達を行うには、本件第三者割当増資が相当であると判断いたしました。

3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

払込金額の総額 (円)	発行諸費用の概算額 (円)	差引手取概算額 (円)
39,990,000 円	1,000,000, 円	38,990,000 円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、登記費用 20 万円、その他諸費用 80 万円等であります。

(2) 調達する資金の具体的な使途

具体的な使途	金額 (千円)	支出予定時期
臨床開発資金	10,000	平成 28 年 12 月～平成 29 年 11 月
運転資金	29,990	平成 28 年 12 月～平成 29 年 11 月

(注) 調達した資金を実際に支出するまでは、当社取引銀行の口座にて管理する予定です。

① 研究開発資金

当社は、熱により難治性腫瘍を治療する医療機器の研究開発を基幹事業としており、国内の臨床研究では良い成績を上げましたので、目下の当社の最優先事項は海外における臨床開発(臨床研究、臨床試験)及び薬事認可であります。

今回、これらの為の資金に充当するため、当該第三者割当増資を行うものであります。

② 運転資金

当社は、損益状況や資金繰りに関して、監査法人から継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような注記付されておりませんが、目下の財務状況を改善するための対応策は講じる必要がございます。

営業活動によるキャッシュ・フローによる早期の黒字化により、財務体質を改善するまでには、しばらく時間を要すると予想されますので、本件第三者割当を実施して財務体質を強化し、企業の継続性並びに安定性を保った上で事業運営を行うことが企業価値向上のために重要と判断しております。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本件第三者割当における調達資金の使途については、上記「3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期」に記載のとおりであり、調達した資金を研究開発活動として使用し、研究開発及び臨床開発を加速させることが、中長期的な当社の企業価値向上、ひいては株主利益に資するものであり、かかる資金使途は合理的と判断しております。

5. 発行条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

発行価格の決定に際しては、当社普通株式は、平成25年9月4日に株式会社東京証券取引所が運営するプロ向け株式市場 TOKYO PRO Market へ上場しておりますので、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠し、本件第三者割当に関する当社取締役会決議日の直前営業日の東京証券取引所 TOKYO PRO Market における当社普通株式の終値、当該取締役会決議日の直前営業日の1ヶ月間の終値平均値、3ヶ月間の終値平均値、6ヶ月間の終値平均値、いずれかの株価からディスカウント率が10%以下で発行価格を設定するのが通常ですが、東京証券取引所 TOKYO PRO Market は流動性が極めて少ないことから、市場における合理的に形成された時価であるとは言い難いことを考慮して、特に有利な金額による発行に該当する可能性もあるため、会社法第199条及び第200条の規定に基づき、平成28年6月29日に開催した第13期定時株主総会において、株主総会開催日以降一年間の実施予定の増資について、発行株数の上限を2,000,000株とし、発行価格を1株155円を下限とすること、また、募集事項の決定を取締役に委任することとする議案を付議し、可決、決定したのを受けて、本日開催の取締役会にて決議いたしました。

(2) 発行数量及び株式の希釈化の規模が合理的であると判断した根拠

本件第三者割当による新規に発行する株式数は258,000株（議決権2,580個）の発行済株式数（3,745,058株、平成28年11月18日現在）に占める割合は6.89%（株式発行前の総議決権37,450個に占める割合は6.89%）となります。しかしながら、第三者割当による株式新規発行の割当先を古川令治氏とすることにより今後の業績向上への貢献意欲が図れることから業績向上が見込めるとともに当社の企業価値の向上につながるものと考えております。

このような観点から、株式発行数量及び株式の希薄化の規模は妥当であると判断いたしました。

6. 割当予定先の選定理由等

(1) 割当予定先の概要

(1) 名 称	古川令治
(2) 所 在 地	東京都江東区
(3) 職 業 の 内 容	投資家
(4) 当事会社間の関係	
資 本 関 係	既存株主であります。
人 的 関 係	当社代表取締役古川登志夫の実兄であります。
取 引 関 係	該当事項はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	関連当事者にあたります。

(2) 割当予定先を選定した理由

当社は、当社のおかれる現状と課題を十分にご理解いただき、また、当社の事業内容や事業計画について十分にご理解いただけること及び当社の経営の独立性が確保されること等を割当予定先の選定方針として複数の割当先候補との接触を重ね、検討を行った結果、今回の割当先である古川令治氏を選定いたしました。

今回の割当予定先である古川令治氏は当社の既存株主であります。今回の増資にあたり、当社の反社会的勢力排除規程に基づき当社の役員が割当先と直接、面談・ヒアリングを実施し、また、日経テレコン及びインターネット検索サイトを利用し、古川令治氏個人、古川令治氏の出資先商号・代表者氏名及び所在地についてキーワード検索を複合的に行う事により、反社会勢力との関係の有無について調査いたしました。その結果、反社会的勢力等との関わりを疑わせるものが全く検索されませんでした。以上から、当社としては現時点において、割当予定先古川令治氏、その出資先及び役員については、暴力若しくは威力を用い、または詐欺その他の犯罪行為を行うことにより経済的利益を享受しようとする個人、法人その他の団体と一切関係がないと判断し、反社会的勢力と関わりがないことの確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

(3) 割当予定先の保有方針

当社は、割当予定先から当社の安定株主として本株式を中長期にわたり保有する意向であることを、当社は口頭にて確認しております。

(4) 割当予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

古川令治氏につきましては、主要取引銀行の通帳残高にて本第三者割当増資の払込みに要する資金の状況として問題ないと判断しております。

7. 募集後の大株主及び持株比率

募 集 前 (平成 28 年 9 月 30 日現在)		募 集 後	
飯塚 哲哉	12.55 %	古川 令治	11.82 %
マーチャント・バンカーズ 株式会社	10.41 %	飯塚 哲哉	11.74 %
FA コンサルティング株式会社	7.21 %	マーチャント・バンカーズ 株式会社	9.74 %
投資事業有限責任組合 えひめベンチャーファンド 2013 無限責任組合員 フューチャーベンチャーキャピ タル株式会社	6.58 %	FA コンサルティング株式会社	6.74 %
古川 令治	5.74 %	投資事業有限責任組合 えひめベンチャーファンド 2013 無限責任組合員 フューチャーベンチャーキャピ タル株式会社	6.16 %
クールジャパン 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社チームクールジャパン	5.34 %	クールジャパン 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社チームクールジャパン	5.00 %
加賀電子株式会社	5.34 %	加賀電子株式会社	5.00 %
中住 慎一	5.31 %	中住 慎一	4.97 %
株式会社キャムコ	4.58 %	株式会社キャムコ	4.28 %
CA 価値継承 1 号 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社コーポレート・アドバイ ザーズ	4.01 %	CA 価値継承 1 号 投資事業有限責任組合 無限責任組合員 株式会社コーポレート・アドバイ ザーズ	3.75 %

(注) 1. 募集前の大株主及び持ち株比率は、平成 28 年 3 月末日時点の当社株主名簿をもとに平成 28 年 11 月 18 日時点において想定した順位を記載しております。

2. 募集後の大株主及び持ち株比率は、平成 28 年 12 月 22 日時点において想定した順位をもとに現時点において想定した順位を記載しております。

8. 今後の見通し

本件第三者割当が当社平成 29 年 3 月期に与える影響は精査中であり、今後、開示すべき事項が生じた場合は、判明次第速やかに公表いたします。

9. 関連当事者取引に関する事項

(1) 関連当事者取引の概要と理由

当社のおかれる現状と課題を十分にご理解いただき、また、当社の事業内容や事業計画について十分にご理解いただいている既存株主でもあり関連当事者である古川令治氏に今回増資を引受いただくことを、平成 28 年 11 月 25 日開催の取締役会で決議いたしました。

(2) 関連当事者取引を行った経緯

古川令治氏は、当社代表取締役古川登志夫の実兄であります。また古川令治氏には幅広く数多くの業種への出資のご経験とご人脈があり、当社の企業価値向上の専門的支援や助言を提供して頂けると判断しました。さらに既存株主でありますから当社のおかれている現状と課題、事業計画に基づく今後の展望、経営基盤等を十分にご理解いただいておりますので、複数の割当候補先の中から同氏を選択しました。

(3) 関連当事者取引に関する今後の見通し

今回の増資引受後、関連当事者の古川令治氏には、当社の安定株主として本株式を長期にわたり保有する意向であることを、当社は口頭にて確認しております。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
売上高 (千円)	21,497	16,400	15,204
営業利益 (千円)	△45,698	△104,781	△73,899
経常利益 (千円)	△71,163	△105,075	△73,830
当期純利益 (千円)	△71,736	△105,696	△74,355
1株当たり当期純利益	△34円50銭	△39円78銭	△21円49銭
1株当たり配当金	—	—	—
1株当たり純資産	5円17銭	31円22銭	19円85銭

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成28年9月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	3,745,058株	100.0%
現時点の転換価格(行使価格)における潜在株式数	1,185株	0.03%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
始 値	155円	—円	—円
高 値	155円	—円	—円
安 値	155円	—円	—円
終 値	155円	—円	—円

(注) 平成25年9月4日をもって東京証券取引所 TOKYO PRO Market に株式を上場いたしましたので、それ以前の株価については、該当事項はありません。

② 最近6か月の状況

	6月	7月	8月	9月	10月	11月
始 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
高 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
安 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円
終 値	—円	—円	—円	—円	—円	—円

(注) 1. 平成28年11月の株価につきましては、同月日までの状況であります。
2. 平成28年6月、7月、8月、9月、10月、11月については売買実績がありません。

③ 発行決議日前営業日株価

	平成28年11月18日
始 値	—円
高 値	—円
安 値	—円
終 値	—円

(注) 平成28年11月18日については売買実績がありません。

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

発行期日	平成25年4月24日
調達資金の額	45,000,000円
発行価格	1株につき15,000円
募集時における発行済株式数	17,977株
当該募集による発行株式数	3,000株
募集後における発行済株式総数	20,977株
割当先	マーチャント・バンカーズ株式会社
当初の資金使途	運転資金
支出予定時期	平成25年4月～平成26年3月
現時点における充当状況	全額充当済み

発行期日	平成26年9月25日
調達資金の額	137,950,000円
発行価格	1株につき155円
募集時における発行済株式数	2,099,200株
当該募集による発行株式数	890,000株
募集後における発行済株式総数	2,989,200株
割当先	飯塚哲哉氏 470,000株 クールジャパン投資事業有限責任組合 200,000株 今中株式会社 100,000株 塚本勲氏 40,000株 KGF株式会社 40,000株 株式会社OKOZE 40,000株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成26年10月～平成28年9月
現時点における充当状況	全額充当済

発行期日	平成26年11月28日
調達資金の額	20,088,000円
発行価格	1株につき155円
募集時における発行済株式数	2,989,200株
当該募集による発行株式数	129,600株
募集後における発行済株式総数	3,118,800株
割当先	谷口 瓦氏 65,000株 テラ株式会社 64,600株

当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成26年12月～平成27年9月
現時点における 充当状況	全額充当済

発行期日	平成26年12月24日
調達資金の額	4,107,500円
発行価格	1株につき155円
募集時における 発行済株式数	3,118,800株
当該募集による 発行株式数	26,500株
募集後における 発行済株式総数	3,145,300株
割当先	個人5名 26,500株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成27年1月～平成27年3月
現時点における 充当状況	全額充当済

発行期日	平成27年1月30日
調達資金の額	38,750,000円
発行価格	1株につき155円
募集時における 発行済株式数	3,204,300株
当該募集による 発行株式数	250,000株
募集後における 発行済株式総数	3,454,300株
割当先	加賀電子株式会社 200,000株 土井 宇太郎 30,000株 古橋 健士 20,000株
当初の資金使途	研究開発 運転資金
支出予定時期	平成27年2月～平成29年1月
現時点における 充当状況	研究開発及び運転資金として一部充当済

発行期日	平成28年3月25日
調達資金の額	40,067,500円
発行価格	1株につき155円
募集時における 発行済株式数	3,454,300株
当該募集による 発行株式数	258,500株
募集後における 発行済株式総数	3,712,800株

割 当 先	株式会社キャムコ 古川 令治 松島 二郎	161,500 株 65,000 株 32,000 株
当 初 の 資 金 使 途	研究開発 運転資金	
支 出 予 定 時 期	平成 28 年 4 月～平成 30 年 3 月	
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	研究開発及び運転資金として一部充当済	

発 行 期 日	平成 28 年 8 月 4 日	
調 達 資 金 の 額	4,999,990 円	
発 行 価 格	1 株につき 155 円	
募 集 時 に お け る 発 行 済 株 式 数	3,712,800 株	
当 該 募 集 に よ る 発 行 株 式 数	32,258 株	
募 集 後 に お け る 発 行 済 株 式 総 数	3,745,058 株	
割 当 先	株式会社愛媛銀行	32,258 株
当 初 の 資 金 使 途	研究開発 運転資金	
支 出 予 定 時 期	平成 28 年 9 月～平成 29 年 3 月	
現 時 点 に お け る 充 当 状 況	研究開発及び運転資金として一部充当済	

II. 主要株主の異動

1. 異動が生じる経緯

本件第三者割当の割当予定先である古川令治氏は、本件第三者割当の効力が発生することにより、新たに当社の筆頭株主および主要株主になることが見込まれます。また、当社の主要株主であるマーチャント・バンカーズ株式会社は、当社の主要株主に該当しなくなる見込みであります。

2. 異動する株主の概要

(1) 新たに主要株主となり筆頭株主となる株主の概要

①名称	古川 令治
②所在地	東京都江東区

(2) 主要株主であり筆頭株主でなくなる株主の概要

①名称	飯塚 哲哉
②所在地	東京都文京区

(3) 主要株主でなくなった株主の概要

①名称	マーチャント・バンカーズ株式会社
②所在地	東京都千代田区有楽町一丁目7番1号
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長兼 CEO 一木 茂
④事業の内容	投資業

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 古川 令治

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (平成28年9月30日現在)	2,150 個 (215,000 株)	5.74%	5 位
異動後	4,730 個 (473,000 株)	11.82%	1 位

(2) 飯塚 哲哉

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (平成28年9月30日現在)	4,700 個 (470,000 株)	12.54%	1 位
異動後	4,700 個 (470,000 株)	11.74%	2 位

(3) マーチャント・バンカーズ株式会社

	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に 対する割合	大株主順位
異動前 (平成 28 年 9 月 30 日現在)	3,900 個 (390,000 株)	10.41%	2 位
異動後	3,900 個 (390,000 株)	9.74%	3 位

(注) 1. 平成 28 年 9 月 30 日における発行済株式総数は、3,745,058 株、総議決権数は、37,450 個です。異動後の総株主の議決権の数に対する割合は、平成 28 年 12 月 12 日に払込完了した第三者割当による新株式発行により増加する議決権の数(2,580 個)を加えた数である 40,030 個を基準としております。

2. 株主順位につきましては、平成 28 年 9 月 30 日現在の株主名簿をもとに、現時点において想定した順位を記載しております。

4. 今後の見通し

本件による当社業績への影響はありません。

株式会社アドメテック 普通株式
発行要項

1. 募集株式の種類
普通株式
2. 募集株式の数
258,000株
3. 募集株式の払込金額
1株につき金155円
4. 募集株式の払込金額の総額
金39,990,000円
5. 申込期日
平成28年12月15日
6. 払込期日
平成28年12月15日
7. 増加する資本金及び資本準備金の額
資本金 19,995,000円
資本準備金 19,995,000円
8. 発行方法及び割当先並びに割当数
第三者割当ての方法により、次の者に以下のとおり割り当てる。
古川 令治 258,000株
9. その他
本株式の発行については、各種法令に基づき必要な手続きが完了していることを条件とする。
上記株式を割り当てた者から申込みがない場合は、当該株式に係る株式の割当てを受ける権利は消滅する。

以上